

JACDS 版受診勧奨ガイドライン普及啓発セミナー

～動き始めた医薬品登録販売者による受診勧奨 その期待と課題～

日時:2024年8月31日(土) 11:00~13:00

場所:東京ビッグサイト 東6ホール セミナールーム

受診勧奨ガイドラインを活用した事例を紹介

JACDS 学術・調査研究委員会では、ドラッグストアが健康生活拠点「健活ステーション」機能確立のための役割、機能としての OTC 医薬品販売時の受診勧奨を業界全体として対応するため普及啓発活動を行っています。

今回のセミナーでは学術・調査研究委員会 学術顧問 総合診療医・感染症専門医の岸田直樹先生から基調講演をいただきます。岸田顧問は救急外来の研修医当直指導をされており、オーバードーズ患者の対応をすることがあるとのこと。また本年4月からの医師の働き方改革による医療体制縮小に対応するための薬局、ドラッグストアの役割に期待されています。講演ではこうした社会情勢を踏まえ、『質の高い OTC 販売』について「受診勧奨」、「オーバードーズ」といった観点を盛り込みながらお話いただきます。

続く、パネルディスカッションでは「動き始めたドラッグストアにおける受診勧奨 成果の事例紹介と今後の課題」と題し、「クリニックと連携した受診勧奨の事例」、「タブレットを使用したカウンセリング販売ツールへの受診勧奨の組み込み事例」、「協会としての登録販売者向け研修教材のサポート」といった事例を紹介しながら、意見交換を行います。多数のご参加をお待ちしております。

■開催概要

【日時】2024年8月31日(土) 11:00~13:00

【会場】東京ビッグサイト 東6ホール セミナールームA

【参加料】無料

【お申込み】ドラッグストアショーHPより来場登録の上、セミナー申込をして下さい。

<https://www.drugstoreshow.jp/>

<https://www.drugstoreshow.jp/seminar/business.html#b1>

トップページで来場登録



セミナー申込ページはこちら



【締切】定員に達し次第締切ります

【プログラム】

基調講演

テーマ:「医療従事者から見たドラッグストアにおける『質の高い OTC 販売』への期待」

演者: JACDS 学術・調査研究委員会 学術顧問/総合診療医・感染症専門医 岸田直樹 氏

パネルディスカッション

テーマ: ~動き始めたドラッグストアにおける受診勧奨 成果の事例紹介と今後の課題~

パネリスト:

JACDS 学術・調査研究委員会学術顧問/総合診療医

岸田直樹 氏

JACDS 学術・調査研究委員会委員長 (丸大サクラキ薬局)

櫻井 清

JACDS 学術・調査研究委員会委員 (新生堂薬局)

水田 怜

JACDS 学術・調査研究委員会委員 (ツルハホールディングス)

木根崇臣

JACDS 学術・調査研究委員会委員 (マツキヨココカラ & カンパニー)

荒木文明

進行: JACDS 学術・調査研究委員会副委員長 (スギ薬局)

杉浦伸哉